

令和元年度警察官B採用試験

第1次試験 体力検査の実施概要

1 体力検査の基準

徳島県警察官B採用試験では、次の基準をすべて満たすことが必要です。一つでも、基準に満たない種目があった場合は、合格することができません。

体力検査のすべての基準を満たした受験者に対して、検査の結果に応じて最高50点が配点されます。

種 目	基 準	
	男 性	女 性
腕立て伏せ	30回以上（2秒に1回）	15回以上（2秒に1回）
上体起こし	20回以上（30秒間）	15回以上（30秒間）
反復横跳び	36回以上（20秒間）	32回以上（20秒間）
握 力	左右平均37kg以上	左右平均22kg以上
立ち幅跳び	180cm以上	140cm以上

2 体力検査の実施概要

(1) 上体起こし、反復横跳び、握力及び立ち幅跳び

原則として文部科学省の実施する「体力・運動能力調査」の「新体力テスト実施要項」に基づき実施します。

ただし、立ち幅跳びについてはマットを使用しません。

(2) 腕立て伏せ

発信音にあわせて、2秒に1回のペースで、ひじを曲げ、床に置いた基準物（高さ：男性4.5cm程度、女性16cm程度）にあごをつけ、ひじを伸ばしたところで1回とし、男性は40回、女性は30回まで数えます。

※ これらの実施概要は、令和元年度実施のものであり、令和2年度採用試験においては、変更される場合があります。